

1 題材名 歌おう！踊ろう！

2 題材設定の理由

- ・ 中学部1年 計19名。
- ・ 音楽の授業では、日常会話ができ1曲歌詞を覚えて歌うことができる生徒（4名）から、教師の支援を受けながら音を聴いて楽しむことができる生徒、自閉的傾向や聴覚過敏があることにより自発的に活動することが難しい生徒（4名）など、実態は様々である。
- ・ 歌唱曲には、簡単な曲想で楽しい雰囲気ので歌える曲「負けないで」とゆったりと落ち着いた曲の「上を向いて歩こう」を取り入れた。
- ・ 伴奏にギターを用い、その音色を関心をもって聴くことができるような機会を設けた。
- ・ 発声は困難でも身体模倣の上手な生徒がいることから、曲に合わせた手話やダンスを取り入れ、音楽の楽しい雰囲気を味わいながら、のびのびと身体を使った表現活動ができるよう工夫した。
- ・ 鑑賞では、いろいろな楽器の音色を映像と合わせて聴くことで具体的なイメージを持ちやすくした。
- ・ 授業の構成では展開を短く区切ることで、授業に変化をもたせて生徒の集中力を促すようにした。
- ・ 各展開の中で生徒に役割を与え、活動場面を多く設定することで、生徒の実態に応じた自発的な音楽表現を引き出せるようにしたいと考えた。
- ・ 聴覚のみならず視覚や触覚などを活用して自分から気づいたり、働きかけたりできるような環境づくりや教材の工夫を行い、集団の中で一人一人が主体的に活動に参加できるようにしていきたい。

3 題材の目標

- ・ 曲想やリズムを意識しながら、進んで歌ったり表現したりすることができる。
- ・ 音楽に合わせて楽しく身体を動かすことを通して、情緒の安定や解放を図る。
- ・ 様々な楽器の音色や多様な音楽の鑑賞を通して、音楽への興味・関心を高める。

4 指導計画（16時間扱い）

第1次 「歌おう！踊ろう！」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8時間（本時は第7時）

第2次 「歌おう！踊ろう！合わせてみよう！」・・・・・・ 8時間

5 実態及び個別目標（題材）

氏名	実 態	個別目標（題材）
A	○教師の見本を見ながら、自ら進んで手話ソングを行うことができる。	○呼吸の仕方を意識しながら、歌唱や手話ソングを大きな声で歌い表現することができる。
B	○教師と一緒に、サビの部分をはっきりと大きな声で楽しく歌うことができる。	○曲想を感じて、歌や手話ソング、ダンスを楽しむことができる。
C	○教師と一緒に、サビの部分をはっきりと大きな声で楽しく歌うことができる。	○歌唱や手話ソングでは、曲に合わせてサビの部分の思い切り声を出したり、身体で表現したりすることができる。
D	○教師の支援のもと、音楽を聴いて拍手をしたり、部分的には身体を動かしたりして楽しむことができる。	○教師の支援のもと、曲に合わせて拍手をしたり、部分的に身体を動かしたりすることができる。
E	○歌唱や手話ソングでは、積極的に大きな声で元気に歌うことができる。	○歌唱や手話ソングでは、積極的に声を出したり、身体で表現し友達と協同する喜びを感じたりすることができる。

F	○ダンスや手話ソングでは、見本を見て部分的に行うことができる。	○自信をもち進んで声を出して歌ったり、手話ソングでは一つ一つの動きに注意を払いながら表現したりすることができる。
G	○教師の支援のもと、音楽を聴いて拍手をしたり、部分的に身体を動かしたりすることができる。	○教師の支援のもと、曲に合わせて拍手をしたり、部分的に身体を動かしたりすることができる。
H	○音楽を聴くことを好み、身体でリズムを取りながら楽しむことができる。	○身体でリズムを取りながら、手話やダンスをすることができる。
I	○音楽に合わせて身体を動かすことが得意である。	○音楽に合わせてリズムカルに身体を動かしながら踊ることができる。
J	○音楽を聴いて拍手をしたり、部分的に身体を動かしたりすることができる。	○落ち着いた態度で、映像や歌を楽しく聴くことができる。
K	○音楽を聴きながら、足を上げたり、手を伸ばしたりすることができる。	○言葉かけや手本を手掛かりにダンスをすることができる。
L	○歌を歌ったり、音楽に合わせて身体を動かしたりすることができる。	○口の大きさや姿勢に気を付けながら歌を歌うことができる。
M	○音楽を聴きながら、足を上げたり、手を伸ばしたりすることができる。	○言葉かけや手本を手掛かりにダンスをすることができる。
N	○恥ずかしいという気持ちが強く、声を出すことが苦手だが、手話やダンスを正しく覚えて表現することができる。	○友達の様子を見たり、賞賛を受けたりすることで自信をもって声を出することができる。
O	○聴覚障害があるが、部分的に歌を歌ったり、手話で表現したりすることができる。	○曲の一部を覚え楽しんで歌うことができる。
P	○教師と一緒にリズム打ちをしたり、身体表現をしたりすることができる。	○教師の手本を見ながら曲のサビの部分に合わせてリズムを取ることができる。
Q	○常に個別の支援が必要であるが、音楽に合わせて身体を動かす活動を好む。	○曲に合わせてみんなと一緒に部分的にダンスを踊ることができる。
R	○音程や声の大きさを調節することは難しいが、歌詞を覚えて歌ったり、自分から身体表現をしたりすることができる。	○曲に合わせて大きい動作でダンスを行うことができる。
S	○姿勢や声の大きさに気を付けて歌うことができる。	○自分で気づいたことを歌や言葉、身体で表現することができる。

6 本時の指導

(1) 目標

- ・ 歌唱曲「負けないで」では、サビの部分を力強く歌ったり、マラカスで表現したりすることができる。
- ・ 「上を向いて歩こう」では、ゆっくりした曲の雰囲気を感じ取りながら歌ったり、手話で表現したりすることができる。
- ・ 「波乗りジョニー」の曲に合わせて身体を動かすことができる。
- ・ 楽器の音色の違いに気が付いたり、映像を楽しんだりしながら曲を聴くことができる。

(2) 準備物・資料

文字カード、絵カード、歌詞カード、キーボード、マラカス、ギター、ポンポン、衣装、CD、ビデオ、スクリーン

(3)展開

時間	学習内容・活動	指導の手立てと評価
10:30 MT:T1	1 あいさつをする。	・ T1 は始まりを意識できるように開始時刻を伝える。
10:35 MT:T2	2 学習内容の確認をする。 3 発声練習 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <発声の注意点> ・姿勢よく ・口を大きく開けて ・きれいな声で </div>	・ 見通しがもてるよう学習内容のカードを貼る。 ・ T2 は発声する時の注意点を言葉で引き出せるように絵カードを貼る。 ・ S T は生徒が絵カードや文字カードに注目できるように黒板を指で指したり、言葉を掛けたりする。
10:40 MT:T1	4 「負けないで」を歌う。 (1)部分練習をする。 (2)1曲通して歌う。 (3)発表する。	・ T1 は歌うときに気を付ける点を知らせる。 ・ T1 は歌詞が力強く歌えるように、サビの部分を取り出した伴奏で部分練習を行う。 ・ 歌詞唱が難しい生徒はマラカスで表現できるようにする。(J, K, M, P, Q) ・ 希望する生徒は前で発表をして、人前で歌うことを楽しいと感じ、自信につながるように賞賛する。 評：サビの部分について力強さを意識して歌詞をはっきりと歌うことができたか。 評：リズムを意識して歌を歌うことができたか。 評：手を振ったり、身体を揺らしたりしてマラカスの音を出すことができたか。
10:55 MT:T3	5 手話ソング「上を向いてあるこう」を歌う。 (1)手話を付けて全員で歌唱する。<全体> (2)クラス別に部分練習をする。	・ T3 は手話の写真カードを見せながら、1番の歌詞の手話を全体で練習し、まだ覚えていない部分の確認をする。 ・ T3 は生徒が分かりやすいよう手話を大きく表現し見本を示す。 ・ T4 は生徒が歌いやすいように伴奏のスピードを調節する。 ・ T3 はグループ練習のポイントを伝える。 ・ グループリーダーは生徒が行い、T1, T5, T6 は必要に応じてリーダーに言葉の掛け方を伝えたり、一緒にリーダーとしての動きをやって見せたりするなどの支援を行う。 ・ 楽しく表現している生徒を賞賛し意欲づけを図る。 評：ゆっくりとした曲想を感じながら歌ったり、手話で表現することができたか。
11:10	休憩：水分補給、トイレ、衣装準備 (黄色、ピンク、水色の中から好きな色を選び身に付ける。)、中庭へ移動	
11:25 MT:T5	6 ダンス「波乗りジョニー」を行う。(中庭)	・ 前で踊るよう言葉を掛け、意欲的な生徒を指名する。 ・ T5 は生徒が自分から身体を動かすことができるように、元気な声で言葉を掛けたり、大きい動作で見本を見せたりする。 ・ 上手に踊ることができている時には、賞賛する。 評：音楽に合わせてのびのびと身体を動かすことができたか。
11:40 MT:T6	7 鑑賞をする。 (1)「眠りの森の美女」の音楽ビデオを観る。 (2)楽器についての説明を聞く。	・ T6 は鑑賞する曲のイメージがつかめるように映像を流す。 ・ 曲の中で使われている楽器を写真で示すなどして取り出して説明をする。 評：進んで音楽を聴いたり、映像に注目したりすることができたか。 評：落ち着いた気持ちで音楽を聴くことができたか。
11:55 MT:T1	8 学習のまとめをする。	・ 活動カードで学習内容を振り返り、よくできたところを賞賛することで次時の意欲付けを図る。
評価	<input type="checkbox"/> 達成できた	<input type="checkbox"/> ほぼ達成できた <input type="checkbox"/> 工夫・改善が必要
改善点		

【T1】

1 生徒の個別目標（本時）

生徒	生徒の個別目標
N	○口を開けて声を出し、部分的に歌うことができる。 ○身体を大きく使い、ダンスや手話ができる。
R	○曲をよく聴いて、ダンスに参加することができる。 ○声の大きさを調整しながら、笑顔で歌うことができる。
S	○音程を意識して、リズムを取りながら歌うことができる。 ○曲に合わせて、身体全体を使いながらダンスをすることができる。

2 展開

学習内容・活動	指導の手立てと評価
1 あいさつ	<p>MT：全体指導 N, R, SはT8が必要に応じて支援。</p> <p>MT：全体指導 N, R, SはT8が必要に応じて支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Nが口を開けて声を出すことができるよう、言葉を掛ける。 ・Rが声の大きさに気を付けて声を出し、模倣ができるように側に付いて口の開け方を示す。 ・Sが姿勢を正しくして大きな声が出せるよう、発声の前に注意点を確認する。 <p>MT：全体指導 N, R, SはT8が必要に応じて支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Nが自信をもって手話を大きく表現できるよう、励ましの言葉を掛ける。 ・Rが歌を歌いながら手話を同時にできるよう、言葉掛けをする。 <p>評：身体を大きく使い、手話ができたか。(N, R)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Sがグループリーダーとして部分練習に取り組むことが難しい時には、「次は?」「～してみよう。」などの言葉を掛け、友だちと協力して練習できるようにする。 <p>評：グループリーダーとして、友達と協力して活動することができたか。(S)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Nが笑顔でダンスができるよう、言葉を掛けながら盛り上げる。 ・Sが振り付けが小さくならないよう、身体全体で表現できるよう促す。 <p>評：身体全体を使い、表現することができたか。(N, S)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Rが曲調に合わせてダンスができるよう、教師が近くにおいて模倣できるようにする。 <p>評：教師と一緒に、曲調に合わせた振り付けでダンスすることができたか。(R)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N, Sが楽器の音色に注意することができるように言葉を掛ける。 <p>評：楽器の音色を意識して曲を聴くことができたか。(N, S)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Rが教室の中にいることが難しい時には、教室の外から座って鑑賞できるよう言葉を掛けながら落ち着いていられるよう付き添う。 <p>評：離れた場所でも、友だちと同じ活動ができたか。(R)</p> <p>MT：全体指導 N, R, SはT8が必要に応じて支援。</p>
2 学習内容の確認	
3 発声練習	
4 歌唱「負けないで」	
5 手話ソング 「上を向いてあるこう」	
6 ダンス 「波乗りジョニー」	
7 鑑賞 「眠りの森の美女」	
8 振り返り	
評価	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成できた <input type="checkbox"/> 工夫・改善が必要
改善点	

【T2】

1 生徒の個別目標（本時）

氏名	生徒の個別目標
Q	○友達がいる場所に行って部分的に身体を動かしダンスを行うことができる。

2 展開

学習内容・活動	指導の手立てと評価
1 あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・時間までに教室に入れない場合には入り口の座席に座るよう言葉を掛ける。 ・5分以上経過しても気持ちが切り替えられないときには、T8と交代する。
2 学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・カードを使って本時の流れを確認する。 ・活動に見通しがもてるように終わった活動にはシールを貼る。
3 発声練習	MT：全体指導 QはT8が支援。
4 歌唱「負けないで」	<ul style="list-style-type: none"> ・マラカスを使ってリズムが表現できるように、リズムに合わせてQの背中に軽く触れる。 評：自分で手を振りマラカスの音を出すことができたか。
5 手話ソング 「上を向いてあるこう」	<ul style="list-style-type: none"> ・ギターや歌に興味を示し、席を離れたときにはその場に移動してみんなと一緒に身体表現できるようにそばで見本を示す。 評：ギターの音色や友達の歌声を聴くことができたか。
6 ダンス 「波乗りジョニー」	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスの衣装を提示して中庭への移動を伝える。 ・時間が経過してもQが移動しない場合には、場面を切り替えやすいようにT8が言葉を掛ける。 ・自分から身体を動かそうとする気持ちを引き出せるように、大きく表現して見本を見せる。 ・途中で場所を離れようとした際には、T8と協力してみんなと一緒にダンスができるように軽く身体を軽く押して誘導する。 評：友達がいる場所に行き、腕を上下させて身体を動かすことができたか。
7 鑑賞 「眠りの森の美女」	<ul style="list-style-type: none"> ・活動予定表を見せて着席を促す。 評：気持ちを落ち着けて曲を聴くことができたか。
8 学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・活動予定表を見て振り返り、参加できた部分に○をつけ賞賛する。
評価	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成できた <input type="checkbox"/> 工夫・改善が必要
改善点	

【T3】

1 生徒の個別目標（本時）

氏名	生徒の個別目標
B	○音楽に合わせて楽しく身体を動かしたり，歌ったりすることができる。
G	○教師と一緒に「負けないで」のサビの部分を手拍子をしたり，部分的に身体を動かしたりすることができる。

2 展 開

学習内容・活動	指導の手立てと評価
1 あいさつ	・ Gが，礼ができるよう言葉を掛けたり，できない場合は教師が手本を示し模倣するよう促したりして，あいさつすることを意識付ける。
2 学習内容の確認	・ Gが落ち着いて聞くことができるように，肩に手を置いたり，手を添えたりする。
3 発声練習	・ Gの前で教師が大きく口を開け，口形模倣を促したり，「アー」と発声したりして，Gが発声しやすくなるように支援する。
4 歌唱「負けないで」	・ Bがサビの部分を歌いやすいように，隣で歌詞を声に出して伝える。
5 手話ソング 「上を向いてあるこう」	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">MT：全体指導</div> 全体練習でBはT6が，GはT7が支援。 ・ 部分練習ではGが教師と一緒に手を動かせるように補助する。 評：楽しく教師と一緒に身体を動かすことができたか。（G）
6 ダンス 「波乗りジョニー」	・ Bが教師の示範をよく見てダンスができるよう言葉を掛けたり，簡単な踊り方の見本を見せたりする。 評：曲に合わせて楽しくダンスができたか。（B）
7 鑑賞 「眠りの森の美女」	・ Gが座って聴いていられるように，肩に手を置いたり，手を添えたりする。 評：落ち着いて鑑賞することができたか。（G）
8 学習のまとめ	・ 学習内容を振り返り，B，Gの頑張りを賞賛する。
評 価	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成できた <input type="checkbox"/> 工夫・改善が必要
改善点	

【T4】

1 生徒の個別目標（本時）

氏名	生徒の個別目標
D	○教師と一緒に手拍子をしたり，部分的に身体を動かしたりすることができる。 ○離席することなくあいさつや鑑賞の時間を過ごすことができる。
F	○歌詞やダンスの分かっている部分は積極的に声を出したり，身体模倣をしたりすることができる。

2 展 開

学習内容・活動	指導の手立てと評価
1 あいさつ	・ Dが礼ができるよう言葉を掛けたり，できない場合は軽く手を添えたりして，あいさつをすることを意識付ける。
2 学習内容の確認	・ Dが着席して聞いていられるよう，肩に手を置いたり，手を握ったりする。
3 発声練習	・ Dに向き合い一緒に身体を動かすことができるよう支援する。
4 歌唱「負けないで」	・ Dに向き合い一緒に手拍子をしたり，身体を動かしたりする。
5 手話ソング 「上を向いてあるこう」	伴奏 DはT5が支援する。
6 ダンス 「波乗りジョニー」	・ Dが教師と一緒に身体を動かせるように補助する。 ・ 曲に合わせて教師がDの手や身体と一緒に動かすなど補助をし，曲の雰囲気を楽しんで参加できるようにする。 評：楽しく教師と一緒に身体を動かすことができたか。(D) ・ Fが教師の示範をよく見てダンスができるよう言葉を掛ける。 評：曲に合わせて楽しくダンスができたか。(F)
7 鑑賞 「眠りの森の美女」	・ Dが座って聴いていられるように，肩に手を置いたり，手を握ったりする。 評：離席することなく鑑賞することができたか。(D)
8 学習のまとめ	・ T1の問いかけ等に，Fが積極的に振り返ることができるように言葉を掛ける。
評 価	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成できた <input type="checkbox"/> 工夫・改善が必要
改善点	

【T5】

1 生徒の個別目標（本時）

氏名	生徒の個別目標
A	○発声の注意点を意識して、歌詞や手話ソングを積極的に歌うことができる。ダンスでは、元気に模倣をすることができる。
C	○歌詞やダンスの分かっているサビの部分は、元気に歌ったり、身体で表現したりすることができる。
E	○歌詞や手話ソングを積極的に大きな声で歌うことができる。 ○ダンスでは、手本を見ながら部分的に模倣することができる。

2 展 開

学習内容・活動	指導の手立てと評価
1 あいさつ	・全体の様子を見ながら、T1に目が向けられず授業態勢ができていない生徒にはT1に注目するよう言葉を掛ける。
2 学習内容の確認	・Cが集中していない時には、見通しがもてるようにT1の話を耳元で復唱する。
3 発声練習	・Aが消極的な時には、注意点は何かあったのか「～だね、後一つは？」などと問いかけてみる。
4 歌唱「負けないで」	・サビの部分ではCに対して、元気に歌えるように一緒にそばで歌う。 ・A・Eが積極的に歌えた時には、賞賛し励ます。 評：きれいな声を意識して歌詞をはっきりと歌うことができたか。(A・E) 評：サビの部分について楽しく歌うことができたか。(C)
5 手話ソング 「上を向いてあるこう」	・Dの手を添えて、一緒に曲に合わせて表現する。 ・Cが部分練習に参加しない時には、写真カードに注目させ手話ソングをそばで行い、本人がやるきっかけを作る。 評：サビの部分身体で表現することができたか。(C) 評：教師と一緒に曲に合わせて表現することができたか。(D) 評：リーダーとして部分練習をすすめることができたか。(A・E)
6 ダンス 「波乗りジョニー」	MT：全体指導 A, C, EはT3, T4が支援にあたる。
7 鑑賞 「眠りの森の美女」	評：ゆったりした気持ちになり、静かに曲を聴くことができたか。(A・C・E)
8 学習のまとめ	・学習内容を振り返り、A, C, Eの頑張りを賞賛する。
評 価	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成できた <input type="checkbox"/> 工夫・改善が必要
改善点	

【T6】

1 生徒の個別目標（本時）

氏名	生徒の個別目標
H	○身体でリズムを取りながら、手話やダンスをすることができる。
I	○音楽に合わせてリズムカルに身体を動かしながら踊ることができる。
K	○言葉かけや手本を手掛かりにダンスをすることができる。
L	○口の大きさや姿勢に気をつけながら歌を歌うことができる。
M	○言葉かけや手本を手掛かりにダンスをすることができる。

2 展 開

学習内容・活動	指導の手立てと評価
1 あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・起立をしてあいさつができるよう、言葉を掛ける。 (H, I, K, M)
2 学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・黒板の文字カードを使って予定を確認する。 ・Lが活動に見通しがもてるように黒板を見るよう促す。
3 発声練習	<ul style="list-style-type: none"> ・Lの口の大きさや姿勢について手本を示しながら注意を促す。 ・口や耳を指さししながら、発声について意識できるようにする。 <p>評：口を動かしたり大きな声を出したりすることができたか。 (H, I, K, L, M)</p>
4 歌唱「負けないで」	<ul style="list-style-type: none"> ・Lが曲に合わせて歌えるように、一緒に歌いながら口の開け方や大きさを注意する。 ・マラカスを使って曲に合わせたリズム表現ができるように、肩にリズムカルに触れる。(H, I, K, M) <p>評：歌ったり音を鳴らしたりして、リズムカルに表現できたか。 (H, I, K, L, M)</p>
5 手話ソング 「上を向いてあるこう」	<ul style="list-style-type: none"> ・Lが手話ができるように、前方の手本をよく見るように促す。 ・部分的に手話ができるように一緒に手を動かしたり、見守ったりする。(H, I, K, M) <p>評：手話をしながら歌ったり、ギターや歌を聴いたりすることができたか。(H, I, K, L, M)</p>
6 ダンス 「波乗りジョニー」	<ul style="list-style-type: none"> ・Iが大きく身体を動かせるよう見守る。 ・身体の動かし方やリズム感に気づくように、一緒に踊ったり手本を見たりするよう促す。 ・部分的に身体を動かすことができるよう、足や手の動きを目の前で示す。 <p>評：音楽に合わせて身体を動かすことができたか。 (H, I, K, L, M)</p>
7 鑑賞 「眠りの森の美女」	<p>MT：全体指導 MはT8が支援。H, I, K, Lは必要に応じてT7 T8が支援。</p>
8 振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を振り返り、頑張ったところを賞賛する。
評 価	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成できた <input type="checkbox"/> 工夫・改善が必要
改善点	

【T7】

1 生徒の個別目標（本時）

氏名	生徒の個別目標
J	○落ち着いた態度で、映像や歌を楽しんで聴くことができる。

2 展 開

学習内容・活動	指導の手立てと評価
1 あいさつ	・起立をしてあいさつができるよう、言葉を掛ける。
2 学習内容の確認	・予定がわかるように、個別の文字カードを使って確認する。
3 発声練習	・口や耳を指さししながら、発声について意識できるようにする。
4 歌唱「負けないで」	・マラカスを使って曲に合わせたリズム表現ができるように、肩をトントンと触れたり、一緒に持って音を鳴らしたりする。 評：マラカスの音を鳴らすことができたか。
5 手話ソング 「上を向いてあるこう」	・ギターや歌を聞きながら、一緒に手を動かしたり、見守ったりしながら、部分的に手話ができるようにする。 ・グループ練習では、手話を覚えることができるように、本人の目の前で手本を示す。 評：手話をしたり、ギターや歌を聴いたりすることができたか。
6 ダンス 「波乗りジョニー」	・部分的に身体を動かすことができるよう、足や手の動きを目の前で示したり、一緒に動かしたりする。 評：音楽を聴いて身体を動かすことができたか。
7 鑑賞 「眠りの森の美女」	・映像を見たり、流れている曲を聴いたりするよう、言葉を掛ける。 評：落ち着いて、映像を見たり、曲を聴いたりできたか。
8 振り返り	・学習内容を振り返り、頑張ったところを賞賛する。
評 価	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成できた <input type="checkbox"/> 工夫・改善が必要
改善点	

【T8】

1 生徒の個別目標（本時）

氏名	生徒の個別目標
O	○授業に見通しをもち、落ち着いて楽しく活動に取り組むことができる。 ○教師と一緒に手拍子や手話をしたり、ダンスで身体を動かしたりすることができる。
P	○教師の話や進行表を確認して、授業に取り組むことができる。 ○曲や手本に合わせて、歌唱や手話、ダンスに楽しく取り組むことができる。

2 展 開

学習内容・活動	指導の手立てと評価
1 あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・Pのそばで「礼」と言葉を掛け、一緒に礼をする。Oは、見守る。 ・常にT2と連携し、Qの気持ちの切り替えが難しいときには、移動や活動等を促すよう、交代、協力する。
2 学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・Pのそばで「前を見て」と言葉を掛け、指示し、T1に注目させる。 ・Oを見守り、T1に注目していない時は、言葉を掛け、促す。
3 発声練習	<ul style="list-style-type: none"> ・T2と交代し、Qと一緒に発声練習に取り組む。
4 歌唱 「負けないで」	<ul style="list-style-type: none"> ・Pのそばで「手を叩くよ」「マラカスを振るよ」と言葉を掛け、模倣できるように一緒に手拍子をしたり、マラカスを鳴らしたりする。 ・Oのそばで一緒に歌を歌い、自信をもって歌えるようにする。 <p>評：歌に合わせて、手拍子やマラカスで音を出すことができたか。(O)</p> <p>評：曲に合わせて、声を出すことができたか。(P)</p>
5 手話ソング 「上を向いてあるこう」	<ul style="list-style-type: none"> ・Pのそばで「前を見て」と言葉を掛け、指示し、T3に注目を促す。 ・O、Pのそばで手話の手本を示したり、手を添えて歌いながら、一緒に手話をしたりする。 <p>評：曲に合わせて、部分的に(P)、手話をすることができたか。(O)</p>
6 ダンス 「波乗りジョニー」	<ul style="list-style-type: none"> ・O、Pのそばでダンスの衣装を提示し、中庭への移動を促す。 ・必要に応じてQの移動の支援を行う。 ・Pにダンスの手本を大きく示したり、手を添えたりして一緒にダンスをする。 ・Oにダンスの手本を大きく示したり、次の動きを伝えたりする。 <p>評：曲に合わせて、楽しく身体を動かすことができたか。(O、P)</p>
7 鑑賞 「眠りの森の美女」	<ul style="list-style-type: none"> ・Pのそばで曲に合わせ、肩や膝上に軽く触れる。Oは見守る。 <p>評：曲を聴いて、気持ちを落ち着けることができたか。(O、P)</p>
8 学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を振り返り、O、Pの頑張りを賞賛し、楽しさを共有する。
評 価	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成できた <input type="checkbox"/> 工夫・改善が必要
改善点	